

有限会社  
マキバ

# 満 喜 葉 通 信

567-0033茨木市松ヶ本町5-41  
TEL 050-3579-4769

発行日 平成17年7月8日

目次：

|           |   |
|-----------|---|
| 発行ご挨拶     | 1 |
| 春日牧場記念館   | 1 |
| 食中毒キャンペーン | 1 |
| 歳時記       | 2 |
| 土用の丑の日    |   |
| 牧場紹介      | 2 |
| 諏訪牧場      |   |

## 発行ご挨拶

弊社、有限会社マキバは株式会社春日牧場の施設や技術コンサルティング業務から乳製品販売までをバックアップする会社として、平成元年に設立された会社であります。この度、現在の春日乳業（旧岡崎乳業）の関連事業から外れ、新たに、**業務用洗剤、殺菌剤等の食品業界での衛生用商品の取扱いを開始することとなりました。**

春日牧場は創業以来100周年を経過しました、2年前の平成15年4月に業務を一旦休止し、岡崎乳業改め春日乳業の生産営業活動にマキバと共に全面協力して参りました。しかし6月より春日乳業（旧岡崎乳業）が日本ランドミルクと社名変更され、出資者および経営陣も全く新しい方々に替わられる事となり、春日牧場グループは協力関係を解消する事となりました。

私ども春日牧場グループは創業の原点に立ち戻り、有限会社 マキバをグループの中心として今後の活動を行っていく所存であります。一からの船出ではありますが、何卒ご支援お願い申し上げます。

有限会社 マキバ

代表取締役 野口健一

## 春日牧場記念館

### 昭和中期の牛乳配達風景



最前列はオート三輪  
旧茨木工場前にて撮影  
戦前もしくは戦後まもない頃に撮影されたものと思われる。

## 食中毒予防街頭キャンペーンを実施

大阪府食品衛生協会は、食品衛生普及啓発事業の一環として、本年も各地で街頭での、食中毒予防キャンペーンを実施計画されています。

この活動は、食品衛生協会会員および、ご賛同市民団体等の協力により、本部主催を大阪府下11箇所、および各支部にて毎年行なわれており、市民にパンフレット、うちわ、風船等を配布し食中毒予防を訴えます。

また、同協会は、食品衛生フォーラムや、食品衛生指導員による巡回指導等の事業も計画しています。

### 食中毒予防街頭キャンペーン実施日

大阪府食品衛生協会主催

北摂ブロック 7月22日(金) 14時30分

阪急豊中駅前

茨木支部主催 7月14日(木) 14時

JR千里丘駅前(ニッショー前)

## 歳時記 土用の丑の日(7月28日)

土用とは**土旺用事**の略で、五行説による季節の割り振りで四季に配当(冬:水、春:木、夏:火、秋:金)されなかった「土」の支配する時期として各季節の末18日ないし19日間を指すもの。現在は夏土用のみを土用と言うことが多い。

夏の土用の時期は暑さが厳しく夏ばてをしやすい時期ですから、昔から「精の付くもの」を食べる習慣があり、土用蛭(しじみ)、土用餅、土用卵などの言葉が今も残っています。また精の付くものとしては「ウナギ」も奈

良時代頃から有名だったようで、土用ウナギという風に結びついたのでしょう。今のように土用にウナギを食べる習慣が一般化したきっかけは幕末の学者として有名な**平賀源内**が、夏場にウナギが売れないので何とかしたいと近所のウナギ屋に相談され、「**本日丑の日**」と書いた張り紙を張り出したところ、大繁盛したことがきっかけだと言われています。ただ本日丑の日の張り紙と大繁盛の因果関係が良くわからないところではあります。

### うなぎの栄養

ビタミンA、が多くB1、B2もエネルギー、タンパク質、脂質みんなしっかり多いです。さすがスタミナ食品といわれる通り…

うなぎの蒲焼きの栄養100g当たり(1尾160~200g)

| エネルギー    | たんぱく質 | 脂質      | 灰分     | 炭水化物   | カルシウム   | リン    | 鉄     |
|----------|-------|---------|--------|--------|---------|-------|-------|
| 293.Kcal | 23.0g | 21g     | 2.4g   | 3.1g   | 150mg   | 300mg | 0.8mg |
| カリウム     | 亜鉛    | ビタミンA   | ビタミンB1 | ビタミンB2 | コレステロール | ビタミンE | ビタミンD |
| 300mg    | 2.7mg | 1500 μg | 0.75mg | 0.74mg | 230mg   | 4.9mg | 19 μg |

## 牧場の紹介

### 諏訪牧場



ここは、青森県天間林村にあります諏訪牧場です。ここを訪れたのはもう30年も前のこと、同級生である諏訪豊蔵君(現牧場主)はまだ不在、私も彼もまだ学生の時、どのような方法で訪れたかは定かに覚えておらないが、近くには十和田湖があり、そこから流れ出る奥入瀬溪流はあまりにも有名ではありますが、約14キロの溪流の流域の自然は素晴らしく、四季により、様々な景観を見せてくれます。また近くには温泉が多数あり、落ち着いた雰囲気癒してくれます。

この写真のように、牧場で戯れる子馬の様子は可愛く、またサラブレットの雄姿には感動されるものがあります。

また、今は亡き名馬グリーングラスは、競馬を知らない私でも知っているほど、話題になりましたテンポイ



奥入瀬の自然



ントやトウショウボーイと共に、当時の競馬ブームを作った馬であり、大変美しい馬であったことを今でも覚えています。

話は変わりますが、この近くに七戸町という地名があります。東北には一戸から始まって九戸まであり、最後が十和田になるようです。この地名の由来は昔の牧場制度の名残のようで、南部の殿様は三戸を中心に東西南北に四分、更に一戸から九戸まで九つに分けそれぞれに牧場を設けた。これを糠部九部四門(よつかど)と呼んだのが始まりという。



名馬グリーングラスの勇士  
種牡馬引退後の2000年6月、放牧中の事故による骨折のため死亡